

# 進路だより

2025. 3. 7  
第72号  
香川東部支援学校  
進路指導部

小学部10名、中学部15名、高等部16名の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

日々の学習活動や様々な行事、部活動など学校生活において、学部の上級生として下級生の見本となり、積極的に取り組む姿や友達と協力していきいきと活動する姿を見ることができました。4月からは、それぞれ中学生、高校生、そして社会人として新たな一歩を踏み出します。今まで培ってきた力を発揮し、新たなステージでの活躍を心より願っています。

## 高等部卒業生の進路先一覧



就労形態	進路先	場所
一般就労	特定非営利活動法人アイルコート コンサフォスSGH	高松市川島東町
	株式会社レクザム 香川工場	高松市香南町
	生活協同組合コープかがわ コープ志度	さぬき市志度
	志度観光開発株式会社 志度カントリークラブ	さぬき市小田
就労継続支援A型	社会福祉法人やまびこ会 D○やまびこ西ハゼ事業所	高松市西ハゼ町
就労継続支援B型	社会福祉法人鶴足津福祉会 障害福祉サービス事業所 エコランド鶴足津	綾歌郡宇多津町
	株式会社セブンズ 就労継続支援B型事業所 SCG 牟礼	高松市牟礼町
	社会福祉法人恵愛福祉事業団 就労継続支援B型事業 ワークセンターはくちょう	東かがわ市引田
	特定非営利活動法人 ヒューマンアクティビティ 就労継続支援B型 氷上FACTORY	木田郡三木町
	社会福祉法人ウルカ福祉会 就労継続支援B型 支援センタードリーム	高松市牟礼町
	特定非営利活動法人 アイルコート 就労継続支援B型 コンサフォス	高松市春日町
生活介護	社会福祉法人 祐正福祉会 障害者支援施設 真清水荘	さぬき市寒川町
	特定非営利活動法人アイルコート 生活介護 コンサフォス里結び	高松市川島東町
	社会福祉法人洋々会 あじの里地域生活支援センター生活介護きらり	高松市庵治町
	社会福祉法人銀星の家 障害福祉サービス事業 ぎんせいワーク	高松市屋島西町



# 小学部



小学部の1、2年生には「遊びの指導」の時間があります。「遊びの指導」については、特別支援学校学習指導要領解説では「遊びの指導は、主に小学部段階において、遊びを学習活動の中心に据えて取り組み、身体活動を活発にし、仲間とのかかわりを促し、意欲的な活動を育み、心身の発達を促していくものである。」と示されています。遊びの指導は将来に向けて「働くことにつながる力」を培う活動です。活動の例を紹介します。



粉や泡の感触遊びです。意欲的に素手で触れ、手触りを楽しみます。握ったり寄せ集めたりかき混ぜたりと、いろいろな手の使い方をしていきます。



シャボン玉遊びと砂遊びです。道具を使って飛ばしたり形を作ったりします。道具の貸し借りをして友達と関わります。



後片付けです。自分が使った物やみんなで遊んだ物を片付けます。



# 中学部



中学部2年生では、1月30日に社会見学に行ってきました。2年生となり初めての社会見学ということで、『働く人の姿をしっかりと見る』ことと『自分の進路を考える』ことを意識して「社会福祉法人銀星の家 ぎんせいワーク」で、就労継続支援B型と生活介護の2箇所を見学させていただきました。それぞれの利用者の方に合わせた仕事があることや、仕事だけでなく余暇活動や行事等があることも教えていただき、福祉サービス事業所での生活のイメージを持つことができました。また、実際に作業体験をさせていただくこともできました。段ボールの組立作業やはめ込み作業を体験し、仕事をする楽しさや大変さを実感することもできました。楽しそうに笑顔で過ごされている利用者の方々や、真剣な表情で黙々と作業を続けられている利用者の方々を見て、働くことへの意識が高まったように感じます。施設の方から作業の説明や工賃についてのお話を聞いたり、学校生活で身に付けておきたい力なども教えていただいたりして、有意義な見学となりました。帰りのバスに乗り込む時には、心なしかみんなの表情が引き締まって見え、見送りをしてくださった施設の方々にも手を振る姿も力強く頼もしく見えました。今回の見学で学んだことを生かして、これからも『明るく たのしく のびのびと』学んでいきましょう。

やさしく、わかりやすく教えて  
いただき、難しそうな作業も

仕事に夢中！  
黙々と作業を





# 高等部



10月15日から25日までの2週間、1年生は後期校内実習を行いました。校内実習では、ボールペンの組み立て分解作業を全員で3日間行った後、2日間は、外部受注作業とボールペン消毒作業に分かれて作業をしました。後半は校外で造田児童館や大川バスの清掃作業、校内での陶芸作業、軽作業、園芸作業、清掃作業や配膳作業など様々なグループ編成で取り組みました。今回は、「仕事のはじまりは、あいさつから」を目標に、毎日評価を確認しながら最後まで元気いっぱい活動することができました。



2年生は、「未来へ羽ばたけ！失敗しても前向きにチャレンジ！」の全体目標のもと、2週間の現場実習に臨みました。今回は、前期現場実習とは違い、個別実習をした生徒もいました。失敗をすることもありませんでしたが、皆、自分の課題を意識しながら最後までやり切ることができました。これからも卒業後の進路に向けてステップアップできるよう、1日1日を大切に学習に取り組んでいこうと思います。



(株)しまむら  
アペイル東山崎店

ボルト・ナットの組み立てをしました。



障害福祉サービス事業所  
朝日平成園



就労継続支援B型事業所  
氷上ファクトリー

段ボールのバリ取りをしました。



(株)パック三樹



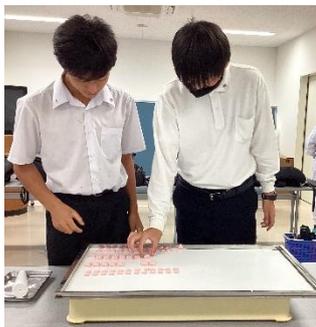
(株)木村海産

いりこの中の異物の除去をしました。

- その他の現場実習先
- ・生活介護支援事業所 スリール
  - ・さぬき市障害福祉課
  - ・香川銀行 本店
  - ・株式会社よんでんプラス

## 高1 職場見学

【1・2組】10月8日に「社会福祉法人 恵愛福祉事業団 白鳥園 ワークセンターはくちょう」と「ばいこう堂株式会社 引田工場」の2か所を見学しました。職場の方の話を熱心に聞いたり、メモを取ったりしながら、働くことの大切さや事業所での取り組みを学ぶことで、今後の進路選択の参考になりました。



【3組】10月10日に「特定非営利活動法人 東香川障害者自立支援センター」と「社会福祉法人 東かがわ市社会福祉協議会 就労継続支援B型事業所 さつき園」の2か所を見学しました。作業体験を少しさせていただき、事業所の様子を知ることによって卒業後の進路や2年生になってからの実習をイメージすることもできました。



## 高2 職場見学

【1・2組】12月10日に「社会福祉法人 東かがわ市社会福祉協議会 就労継続支援B型事業所 さつき園」と「株式会社 FUJIDAN 本社工場」に行きました。さつき園では、段ボールの組み立て、袋詰めなどの作業を見学しました。FUJIDAN では、段ボール製品の製造工程の見学や段ボール製品の組み立てをさせていただきました。どちらの見学先でも真剣に話を聞き、積極的に質問をすることができました。



【3組】10月3日に「特定非営利活動法人 東香川障害者自立支援センター」に行きました。段ボールのバリ取りやうどんの袋の紐通しなどの作業を体験させていただきました。



# 進路指導部

## 進路指導に関する近年の動向について

今年度も本校の進路指導に対して、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

さて、障がい福祉サービスや雇用に関する制度は年々、変化しています。今回の進路だよりでは、進路指導に関わる新しい情報をお知らせします。

### 1 香川県最低賃金の引き上げについて

<最低賃金とは>

最低賃金法に基づいて、国が賃金の最低額を定め、使用者はその最低賃金以上の賃金を労働者に支払わなければならないとする制度です。

918 円 (R5. 10~)

52 円 ↑

970 円 (R6. 10~)

<参考>

[厚生労働省香川労働局「香川県の最低賃金のお知らせ」より](#)



<ポイント>

- 一般企業における就労では最低賃金が保障されます。
- 就労継続支援 A 型事業所は障害福祉サービスを利用しながら事業所と「雇用契約」を結ぶため、最低賃金が保障されます。
- したがって、一般就労でも A 型事業所における就労でも、最低賃金分の利益が出る仕事内容や社会人としてのマナー等が求められます。

### 2 令和 5 年度 香川県就労継続支援 A 型、B 型の平均工賃（賃金）について



施設種別	平均工賃（賃金）		施設数 （箇所）	令和 4 年度（参考）	
	月 額	時間給		月 額	時間給
就労継続支援 B 型事業所	22,688 円	248 円	147	17,371 円	237 円
就労継続支援 A 型事業所	78,611 円	936 円	32	78,019 円	865 円

<参考>

[香川県「事業所別工賃実績一覧表\(利用者 1 人あたり平均月額・時間額\)」より](#)



<ポイント>

- 県内の就労継続支援 A 型、B 型の平均工賃（賃金）が掲載されています。
- 本校の通学圏内であるさぬき市、東かがわ市には就労継続支援 A 型事業所はありません。

### 3 新しい障がい福祉サービス「就労選択支援事業」が始まります。(令和7年10月施行)

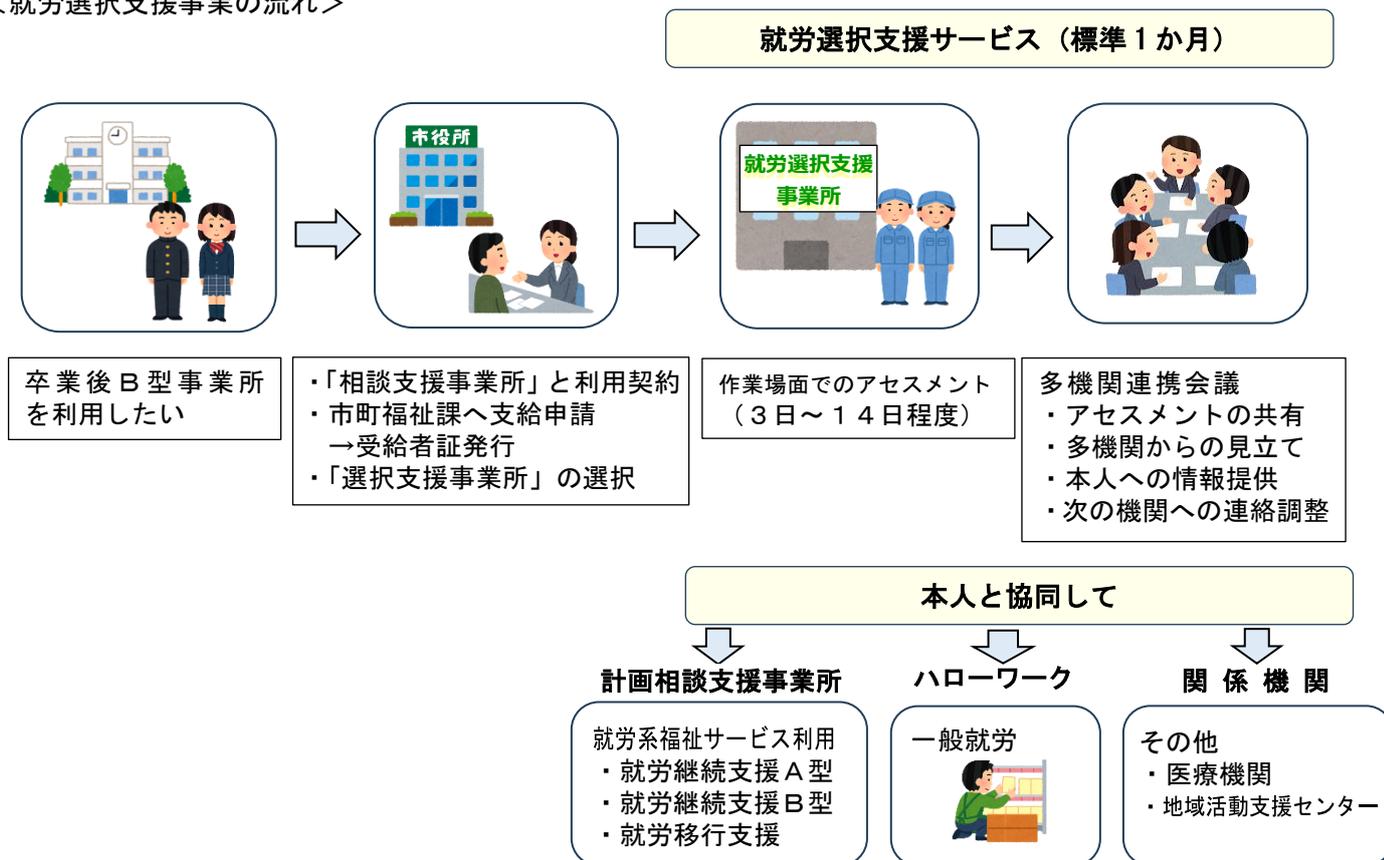
#### <就労選択支援事業とは>

働く力と意欲がある障がいがある人に対して、本人が就労先や自分の働き方について考えることをサポートし、よりよい選択ができるようにするために、新しく創設された福祉サービスです。

#### <対象者>

- 就労継続支援B型を新規利用する人…… 令和7年10月～
- 就労継続支援A型を新規利用する人…… 令和9年 4月～
- 就労移行支援3年目を利用したい人…… 令和9年 4月～

#### <就労選択支援事業の流れ>



○高等部在学中の生徒について、3年生以外の各学年でも利用が可能であるとされていますが、実施学年や時期など細かな点に関して、他の特別支援学校とも情報共有しながら、現在、検討していますので、新しい情報が分かり次第、お知らせします。

#### ～進路指導部より～

今回の進路だより第72号では、令和7年に始まる「就労選択支援事業」の概要について紹介させていただきました。このサービスは、本人の進路について支援者が一方的に決めるのではなく、本人との協同を通じて、自己決定を支えることが求められています。将来的に、このサービスを受けることになる児童、生徒には、「自分の好きなこと」、「苦手なこと」を知っているなど自分を理解する力、第三者にそれを伝えることができる力、情報を収集して、その中で選択していく力が求められるようになると思います。学校生活と家庭での生活と両方で、共通理解を図りながら、そのような力を付けていけるように支援していきたいと思いますので、今後ともご協力をよろしくお願い致します。

1年間、本校の進路指導にご理解とご協力ありがとうございました。

進路指導主事 淀 妙子